

★こみゼロ★5月23日(日)8時から。各ご家庭・地域の周りもきれいにしましょう！★犬・猫の糞の始末も徹底してください(名札を付けずにはない)意見もあめり



山田川の鯉のぼり

みどりっこバス 本格運行に移りました

—コミバス運営協議会事務局長・山田正行

試行運行中は走るコース、時間、停留所、等々文字通り試行錯誤し運行しましたが、この4月1日から本格運行へ移行できました。

その500 祝賀式典を4日(日)にバローの停留所で細江市長列席のもと、盛大に開催いたしました。祝賀行事は芥見南地区の獅子舞から始まり、祝辞、バス出発のテープカットで終了しました。

さてバスもこれからが本番です。この地域に根付いた地域の足としてのみどりっこバスをもっと便利に利用する手段を模索しながらバスを運営していきますので、引き続きご協力をお願いいたします。

ご乗車の皆様、いつもお年寄り、体の不自由な方や子どもさんに席を譲っていただき、ありがとうございます。



配布

大洞	4-81
東山	3-55
北山	38-363
コモン北	6-88
桜台	23-333
桜市	41-316
柏台	31-333
柏市	26-218
桐丘	23-198
桐市	6-45
紅葉	21-267
紅市	16-143
桜2P	1-23
計	239
/	2463

ふる里 鴨さん元気か〜 帰ってこいよ

—北山支部・村瀬 一郎さん

私の育ったところが、水(長良川)と山に恵まれたところであったので現在住んでいる芥見東地区はやや不満があるものの、まあまあ土地と云ってよかろう。

これ以上の都市化は望ましくない、と云ってよかろう。その点特に望まれるものは、山田川に住んでいた鯉や鴨であろう。むれていた鯉の姿は余り見ず、鴨さんの姿も遂に見ることができなくなりました。

鴨のために散歩の数を増やし、時には語りかける日々を送っていた私にはとても残念でなりません。

鴨さんのために祈ろう!!「鴨クン、今はどこへ行った。夫婦仲良くしているか。病気であるまいか。健康に気をつけて頑張ろう。そして子育てに励もう」 □■

里山 心身のストレスを解き、まちも元気に

—岐阜大学地域科学部教授・肥後 睦輝先生

人でのぎわう街と自然そのものの静まりかえった緑の空間・里山。多くの人は、里山が、人が手塩にかけて



里山での肥後先生—3/27

育ててきた森であることに気づかずに暮らしています。

人は昔から里山の恵みを手にする一方、里山を壊すことなく、上手に残してきました。もちろん手入れしなくても里山はなくなりません。でも、手入れをすればより健

全でより多くの恵みをもたらす森に生まれ変わります。

里山への依存度が小さくなった現代社会では、里山は必要ない、という声もあるでしょう。でも里山を歩いて生物を眺め、手入れをして汗を流すことが心身の健全化に役立つことも科学的に証明されつつあります。

ストレスだらけの現代社会で、このような体験はとでも貴重です。身近にある里山に目を向け、足を踏み入れてみませんか。そうすることで里山も人も、そして地域もいっそう元気になるはずです。 □■

映画に学ぶ 健康づくり・まちづくり

—桐が丘支部・土井 正則さん

先日、全国に先駆けて老人・乳児医療費の無料化を実現した岩手県沢内村を題材にした映画「いのちの山河」を観ました。

医者にかかるのは死亡診断書を書いてもらう時。乳児死亡率が全国最悪の貧しい村で、医療費の無料化と保健予防活動を徹底し、乳児死亡率ゼロを全国で初めて達成しました。その教訓は健康格差と高齢化が進む現在にも生きるものです。

私たちの地域も、「すこやかに生まれ、すこやかに育ち、すこやかに老いる」ことができるように、医療機関や福祉施設、地域の諸団体、行政と連携しながら健康づくり・まちづくりに取り組んでいけたらと思います。 □■

*「こうしては？」のご意見や話題・知恵・要望などを、ご連絡先を付して東公民館ポストまでお寄せください

名所旧跡を訪ね 東北地方を旅して

—芥見東自治会連合会理事・山口篤美

四月の半ば、東北地方を訪ねた。敦賀から秋田までフェリーで15時間余り、ゆったりとした船旅といたるところだが、あいにくの空模様で視界は悪いし、いささか時間を持て余した。

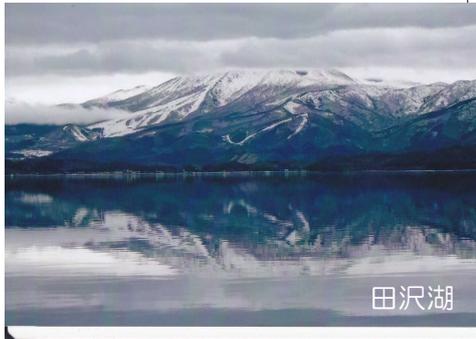
船旅には、日頃読みたい本を持参し、じっくり読書をするのが良策のようである。

こちらを発つ時は桜もすでに落花盛んであったが、あちらではまだ蕾も硬く、所によっては雪が残っていて、やはり日本列島は南北に長いことを実感した。

岐阜も自然に恵まれ、山々の景色も見慣れたものだが、東北のそれは心なしか異なって、冬の厳しさがうかがわれる。

帰路は飛行機で1時間少々。途中、眼下に冠雪した富士山や日本アルプスを望む事が出来たのは幸運であった。

名所、旧跡を訪ね、郷土料理を食す醍醐味を満喫、さて次は何処へ出かけよう。□■



田沢湖

健やかな生活 大切な「時間の使い方」

—大洞支部長・堀 義郎さん

すべての物に平等に与えられた時間は1日24時間です。私も61歳になります。すでに私は人生の時間の約534,000時間を謳歌しました。あと20年として175,000時間だと思えます。

時間を重ねるとともに、体は衰え、病気になる危険性も高くなり、不安が増す。

しかし、時間を管理することで、自立した生活を継続させ、いつまでもすこやかに「時間」を大切にしたい。病気の早期発見、早期治療が時間管理(健康管理)と思えます。

心身の機能の維持向上につながる健康づくりに取り組み、元気なうちから予防を心掛けることが大切です。

心も体も元気にその機能を維持するため、おいしく楽しくバランスよく食べることで「時間」を使いたい。

(一部ある本より抜粋) □■

「平成22年度 防災アンケート」にご協力いただきありがとうございました。〈連合会厚生部会より〉

連合会総会のご報告《決算・予算編》

昨年度決算と今年度予算が承認されました。詳しくは、自治会長に配られた資料をご参照ください。

平成21年度 自治会連合会一般会計決算

収入の部

費目	決算額(円)	備考
繰越金	1,470,527	前年度より
会費	5,058,000	世帯割+自治会数分
補助金	1,599,484	自治会運営、都市美化、敬老会、成人式、防災訓練
報償金	1,894,900	分別回収奨励金
手数料	1,064,072	県・市の広報紙配布
雑収入	258,118	寄付金、夏祭り模擬店など
収入総合計	11,345,101	

支出の部

費目	決算額(円)	内訳(単位:千円、四捨五入)	
会議費	284,850	総会:18、役員会:84、各種団体会議費:181 など	
事業費	総務部会費	1,499,629	成人式:221、敬老会:1,278
	文化部会費	1,204,357	市民運動会:1,026、自治会だより:178
	厚生部会費	1,383,215	防災訓練:265、夏祭り:1,118
	環境部会費	51,582	都市美化:52
事務費	895,010	旅費:85、通信費:4、役員活動費:200、印刷機維持費:120、消耗品:234、備品:216、保険料:36 など	
渉外費	143,000	渉外費:128、慶弔費:15	
負担金	1,835,700	まちづくり協議会等:444、各種団体補助金:1,150(12団体)、支部活動費:242	
特別会計繰出し金	2,446,500	消水防協力費として	
積立金	450,000	災害等積立金:200	
次年度繰越金	1,151,258		
支出総合計	11,345,101		

平成22年度 自治会連合会一般会計予算(概要)

収入の部《総額》10,168,000円(前年より125万円減) 支出の部:効率的・効果的な連合会事業に役立てます。

費目	予算額(円)	備考(前年度との差異)
会議費	335,000	前年度予算より増額
事業費	4,330,000	前年度予算並み
事務費	848,000	前年度予算より減額
渉外費	190,000	前年度予算並み
負担金	1,840,000	前年度予算並み
特別会計繰出し金	1,715,000	消水防協力費大幅減額
積立金	-	災害等積立金なし
予備費	910,000	次年度への繰越金相当
支出総合計	10,168,000	前年度比△1,247,227

〔説明〕 予算の前年度との差異は、主に消水防協力費の見直しによる減額、県広報紙縮小に伴う配布手数料の減額、自治会だよりの一部カラー化のための増額、そして繰越金の減額などによります。